



地域のフキこと

まちのほっとフォト

◎は、市民リポーターが取材・撮影しました
(11人が登録しています)

真心が隠し味♡

中之島コミュニティセンターで、20人がバレンタインチョコ作りに挑戦しました。最後の飾り付けに表情は一段と真剣に。気持ちを込めて、丁寧に仕上げました。
(2月9日) ◎遠藤幸明さん



雪上の熱い戦い

とちおファミリースキー場での、守門スキー大会大回転競技は32人の大熱戦。大人も子どもも日頃の成果を出し切った後、健闘をたたえ合いました。(2月10日) ◎箕輪務さん



ものづくりって、楽しいね

ハイブ長岡で市内30社・団体が出展し約17,000人が来場した「長岡ものづくりフェア」。子どもたちは企業の普段は見られない高い技術に触れ、夢中になって体験していました。(2月9日)



気持ちをひとつに

与板小学校で冬恒例、学年混合チームによる大縄跳び大会を開催しました。「リズムに合わせて！」の掛け声で、チームの結束力を高めました。(2月7日) ◎土田千栄美さん



たねも仕掛けもない？

寺泊コミュニティセンターで、植物の種が、飛ぶ、不思議を親子で楽しく学びました。種の模型を作って実験すると、ひらひらと舞う光景に興味津々。
(2月9日) ◎栗原佳宏さん



やああ——っ！

小国町剣友会が小国会館で剣道の夜稽古。冷たい空気を切り裂くような、子どもたちの気合いの声と竹刀の音が響き渡りました。
(2月6日) ◎井口庸一さん

にぎやかな、鬼退治

山古志地域の竹沢保育園は、節分の豆まきで大にぎわい。青鬼の登場に、子どもたちは大興奮で、「鬼は外！」と楽しそうに駆け回りました。(2月1日)



プロに教わる、おいしさの秘密

和島公民館主催の「コーヒーアカデミーin和島」では、その道40年のコーヒーマイスターが登場。参加者は究極の一杯を求め、真剣に聞き入っていました。(2月16日) ◎野尻明張さん



“雪国”を楽しむ

川口地域で、雪国ならではの文化や食を楽しむ「スノーフードツアー」に県内外から8人が参加。かんじき体験や雪室野菜を使った郷土料理など、冬の長岡を満喫しました。(2月17日) ◎遠藤幸明さん

募集 "ほっとフォト"の撮影をしませんか

募集人数10人程度 **内容**「まちのほっとフォト」などに掲載するイベントの取材 **任期**4月～来年3月 **活動頻度**2カ月に1回程度(土・日・祝日の場合あり) **対象**次の全てを満たす人①市内在住②高校生以上③1,000万画素以上のデジタルカメラを所有 **選考方法**書類審査 **謝礼**取材1回につき3,000円(交通費含む) **申**3

月20日(水)までに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、メールアドレス、カメラ機種名、簡単な自己PR、本人が撮影した写真(テーマは自由。プリンタでの印刷も可)にタイトルと状況が分かるコメント(80字以内)を添えて、電話連絡の上、広報課アオ(☎39・2202)へ持参(様式は自由) ※ボランティア保険への加入が必要(年350円)。写真の著作権などは全て市に属します

ダンス、ダンス、ダンス♪

越路保健センターで、小学生向けのヒップホップダンス教室を行いました。音楽が流れ始めると最初の恥ずかしさもどこへやら、先生と一緒に楽しく体を動かしました。(2月16日) ◎井口庸一さん



また、会おうね

三島地域の脇野町小学校1年生が、2月でお別れするアルパカの「ショコラ」と「パンビ」のお世話をしました。「卒業式さみしいね」「ずっと元気でいてね」と、残りの日をかみしめるように触れ合っていました。(2月18日) ◎今月の表紙